事業番号	11 07 09	事業	改善シート(25年度実施事業分)	口予算要	要求	口当初予算案	₹ □補正予算案	■点検	
事業名	市街地再開発事業費					部局	建設部		
* * 1					担当	課·室	都市・まちづくり課		
40 A = 1. F	プロジェクト				課			ref.nagano.lg.jp	
総合5か年 計画	施策の総合的展開	5 — 2	快適で暮らしやすいまちづくり						
пш		3	ゆとりある住環境の形成		P17	実施期間	S47 ~	_	

1 事業の概要

ナルリ	7M及								
目指す姿	都市機能を集積した都市構造への転換、密集市街地の解消による都市の防災機能の向上、空き店舗の解消等によるにぎわいの再生、 土地の高度利用によるゆとりある住環境の創出等により、安全で活力のあるまちづくりを目指す。								
現状	少子高齢化等に伴う今後のまちづくりとして、多機能で集約型の都市構造への転換が求められることから、土地利用規制や各種基盤整備を複合的に活用することが必要であり、市街地再開発事業はそのための有効な手法である。								
県が関与 する理由	県関与の必要性あり 【左記の説明、根拠法令等】 施行者の負担を軽減することにより、民間活力を活かした事業の誘発が促進される。 市街地再県民との協働による実施: 困難 開発事業補助金交付要綱								
	① 成果目標 (H25) 地域で合意形成されたまちづくりが計画的に施行されるよう、適正に補助する。 ② 事業内容 (単位:千円)								
	項目	実施方法	H25事業実績		H (当初)	(決算)	H26 (当初)		
	市街地再開発事業補助金	補助金	1地区における補助事業の実施		69,778	77,782	74,115		
事業内容									
		I	1	合計	69,778	77,782	74,115		

事 前年度繰越 10,170 2,503 17,015 9,01 当初予算 44,730 18,480 69,778 74,11 補正予算 -12,533 101,648 0	115
事 第	0
事	
祖 1111 1 21 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	126
合計(A) 42,367 122,631 86,793 83,12	
国庫支出金 0 0 0	0
コ Aの 県 債 0 0 0	0
対源 その他() 0 0 0	0
一般財源 42,367 122,631 86,793 83,12	126
ト 決算額(B) 39,864 105,616 77,782	
概 算 職員数(人) 1.00 1.00 1.00 1.0	00
人件費 概算人件費(C) 8,258 8,258 8,258 8,258 8,258	258
概算事業費(B(A)+C) 48,122 113,874 86,040 91,38	384

成果目標の達成状況								
項目	H24末		H26					
次口	(実績)	目標 成果		達成状況	目標			
実施地区数	2地区	1地区	1地区	達成	1地区			

目標に対 する成果 の状況

当初の予定どおり、1地区で実施することができた。

2 今後の事業の方向性

たいか

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

平成26年度については、継続整備地区である権堂B-1地区(長野市)について補助執行する。 なお、本県費補助事業については、平成25年に補助要件の見直しを行い、広域性・公益性の高い事業について補助を実施していく。